



012 青い鳥保育園えんちょうだより



R7年度 笑顔いっぱい

令和7年7月14日

NO5 文責 佐伯



夏バテや気温の大きな変化などで体調を崩すお子さんが増えてきていますね。熱を出す子さんも増えてきています。また、この季節、流行する感染性の病気もチラホラ聞こえてきていますよ。

« 下記の病気が出てくる季節です »

● プール熱（アデノ）

アデノウイルスが原因の飛沫感染の病気です。発熱・咽頭痛・結膜炎などの症状が出ます。

● リンゴ病

発熱後（出ない子もいます）少し遅れて顔の赤み腕や足や身体などに発疹が出ます。

● 手足口病

口・手足に発疹・のどの痛み・発熱（この病気の菌は多数あり何度もかかります）

● 食中毒・胃腸炎

下痢・嘔吐・腹痛・発熱等夏の高温多湿の環境で菌が繁殖し感染します。

● マイコプラズマ肺炎

（先日、市内の小学校では学級閉鎖になるほど流行したそうです）

湿度が高く汗をかきやすい季節にマイコプラズマ菌が悪さをします。

咳・発熱・のどの痛み・頭痛・全身の倦怠感等



症状が見られた時には早めの受診をし、重症化しないようにしたいですね。

また、症状が収まるまでは感染のリスクを伴いますのでご家庭で、または病児・病後児保育等での対応をよろしくお願い致します。（中には重症化し辛い思いをしてしまうお子さんもいるのでご協力をお願いします）

また、その他、発熱などの症状のある場合は、座薬などを使わず自然な解熱後24時間経過後の登園許可となりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

暑いと思っていたら、急に寒くなって、また今日からグーンと暑くなったりと身体がついていきませんね。

子どもたちは体温調節が上手くいかないので、体調を崩しがちです。気をつけてみていきたいですね。

夏バテ防止のために保護者の皆さんもそして子どもたちも、粘りのあるもの（納豆・長いも・わかめ・オクラ・ヨーグルト）パワーのつく肉類などたくさん食べて体調管理をしていきましょう。たっぷりの睡眠もととても大切です。よろしくお願いいたします。

この度、葵学園Instagramにて園の様子などを投稿することになりました。重要事項説明の中では、インスタ掲載を承諾

する内容は入っていませんでしたので

お知らせさせていただきます。

子どもたちの顔は、スタンプなどで解らなくしていますが、もし掲載に承諾できないという場合は、園まで連絡をお願いいたします。

お手数おかけいたします。

